

代数 I 試験問題 July 26, 2016 (中野 伸)

- 解答は、結論だけでなく結論に至る考え方も書くこと。

- [1] 乗法群 G について、以下のそれぞれの問いに答えよ。
- (1) 群論におけるラグランジュの定理を述べ、それを用いて、『 G の位数が 2016 ならば、 G は位数 5 の元を持たない』ことを証明せよ。
 - (2) G はアーベル群であるとする。 $\alpha, \beta \in G$ の位数がそれぞれ 7, 26 であるとき、 $\alpha\beta^{13}$ の位数を求めよ。
- [2] 1 をもつ可換環 R の 2 元 a, b について、次をそれぞれ示せ。
- (1) $(a, b) = (a)$ ならば、 $a|b$ が成り立つ。
 - (2) $(a, b) = R$ ならば、 $(a) \cap (b) \subset (ab)$ が成り立つ。
- [3] 多項式環のイデアルに関する次の問いに答えよ。
- (1) $\mathbb{Q}[X]$ のイデアル $(X^5 + 7X + 2016)$ は極大イデアルであることを示せ。
 - (2) $\mathbb{Z}[X]$ において $(X + 1, X - 1) = (2, X + 1)$ を示し、これが単項かどうか判定せよ。
- [4] 可換環 $R = \{a + b\sqrt{-10} \mid a, b \in \mathbb{Z}\}$ を考える。以下の問いに答えよ。
- (1) $R^\times = \{1, -1\}$ であることを示せ。
 - (2) $\sqrt{-10}$ が 2 の倍元でないことを示し、それを用いて 2 が R の素元でないことを導け。
- [5] 多項式の既約性に関する以下の問いに答えよ。
- (1) $f(X)$ を整域 R 上の既約多項式とすると、 $f(1 - X)$ も R 上の既約多項式であることを証明せよ。
 - (2) $3X^5 - 108X^3 + 18X^2 - 54X - 36$ は \mathbb{Q} 上の既約多項式かどうか判定せよ。